

## 中学校数学の移行期間の指導内容(平成13年度)

	A 数 と 式	B 図 形	C 数 量 関 係
第1学年	(1) 正の数、負の数の意味と四則計算 (※「数の集合と四則」を削除) (2) 文字を用いた式の計算 (3) 一元一次方程式	(1) 基本的な図形の作図 ア 角の二等分線などの作図 (※新「円の接線」を加える) (2) 空間図形 ア 直線や平面の位置関係 イ 空間図形の構成 ウ 空間図形の展開 (「切断、投影」は削除) (新「扇形の弧の長さ」と面積)を加える)	(1) 関数関係 (2) 比例、反比例の式とグラフ
第2学年	(1) 文字を用いた式の四則計算 (2) 文字を用いての表現 (4) 連立一次方程式	(1) 平行線の性質や三角形の合同条件 (新「円周角と中心角の関係」を加える)	(2) 一次関数 新(2) 確率 ア 起こり得る場合 イ 確率の求め方
第3学年	(1) 正の数の平方根 (2) 式の展開や因数分解 (3) 二次方程式	(1) 円の性質 (2) 図形の計量	(1) 関数関係 (2) 確率 (3) 標本調査

注1 「新」は新中学校学習指導要領の内容である。

2 ※は内容の取扱いで示されているものである。